

あおぞら

発行：愛知県被災者支援センター

住所：名古屋市中区三の丸 3-2-1

愛知県東大手庁舎 1 階

TEL：052-954-6722

FAX：052-954-6993

開館：月～金 10～17 時



タイトル「アイドルのステージ」



おかざきりこ 岡崎莉子さん 8歳(小学3年)

<表紙に掲載する子どもの描いた絵を募集しています>

あおぞらの表紙の絵を描いてみませんか？興味が沸いたらご連絡ください。

①絵のタイトル ②絵の説明（30 字程度）③掲載するお名前 ④学年（年齢）⑤保護者の方の連絡先（氏名・メールアドレスまたは電話番号）を明記のうえ、メールまたは FAX にてお送りください。

<発送作業のボランティア募集>

定期便発送作業のボランティアに参加してみませんか？

11 月 10 日号の予定			11 月 25 日号の予定			お問合せ・お申込み
封入作業	11 月 9 日（月）	午後	封入作業	11 月 24 日（火）	午後	愛知県被災者支援センター TEL：052-954-6722 （渡邊）
発送作業	11 月 10 日（火）	午前	発送作業	11 月 25 日（水）	午前	

岩手宮城交流会報告 気軽に茶饮み交流会にきてみませんか（東海市）

岩手県宮城県交流会に参加された皆さまへ

先日は岩手県宮城県交流会に出席させていただき、ありがとうございました。

岩手県内では、朝晩の冷え込みが徐々に強まり、さんま漁が最盛期を迎え、山々の木々も色づき始めるなど、本格的な秋の訪れを感じさせるようになって参りました。

こちらの交流会には、いつも岩手県出身の方が多く参加されており、岩手県の方々がお見えになる各地の交流会やサロンの中でも、最大規模のものになります。

先日、お邪魔させていただきました際にも、皆さまが楽しそうにご歓談なさっている姿を拝見させていただき、こうした温かい交流の場があることに深く感謝しております。本来であれば、我々県の職員が皆さまを元気づけられればと考えておりますが、皆さまの日々の生活のお話や故郷への思いを伺っておりますと、逆に私どもの方が励まされる思いになります。

この度、大槌町から避難されている方が、今秋にも岩手県の方にお戻りになられるということで、

お話を伺えたことも良かったと感じております。

愛知県被災者支援センターや東海市社会福祉協議会、ボランティアの皆さまにも、本県を含む避難者の方々に対して変わらぬ温かいご支援をいただき、重ねて御礼を申し上げる次第でございます。

岩手県としましても、引き続き被災地の復興を着実に進め、皆さまに故郷岩手の最新の復興情報をお届けできるよう取り組んで参ります。具体的には、被災された方々のための専用相談ダイヤルを県庁内に設置しておりますので、何かご不明なことや困りごとがございましたら、お気軽にお電話いただければと思います。また、毎月県からお送りさせていただいております定期便における資料などの内容をさらに充実して参りますので、ぜひこちらも合わせてご一読いただければと思います。

また皆さまとお会いできることを楽しみにしております。くれぐれも体調など崩されないよう、ご自愛ください。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

平成 27 年 9 月 岩手県 復興局 生活再建課 吉田

＜交流会の様子＞



インフォメーション

岩手県庁被災者専用相談ダイヤル

TEL : 0120-180-279 (フリーダイヤル)

受付日時 : 月曜日～金曜日 (祝日・年末年始を除く)

9:00～12:00、13:00～17:00



QR コード

岩手宮城交流会報告 気軽に茶饮み交流会にきてみませんか（東海市）

東日本大震災により被災され、愛知県に避難されている皆さまへ

「気軽に茶饮のみ交流会」には昨年度から参加をさせていただき、8月に開催された会で3回目の参加となりました。宮城県から離れて暮らしている皆さまに直接お会いし、現在の状況や思いなどをお伺いできる貴重な機会であり、今回もいろいろなお話をさせていただくことができました。また、県や市町の広報紙などをお持ちし、復興の状況やふるさとの情報などをお知らせいたしました。

宮城県内では、災害公営住宅等の恒久的な住宅の整備が進み、入居が始まっているところもあるなど、一步一步ではありますが、復興が着実に進展している状況にあります。これからも皆さまにお会いしながら、宮城県の状況などをお伝えできればと考えております。

現在、県外に避難されている皆さまを対象にし

たアンケート調査「県外避難者ニーズ調査」を実施しており、宮城県から直接アンケート用紙をお送りしております。今回お会いできなかった皆さまにも、こちらのアンケートで現在の状況や、今後の意向などをお聞かせいただければ幸いです。

さて、宮城県では、今年度から、県外へ避難されている皆さまへの支援体制を強化いたしました。その一環として、「みやぎ避難者帰郷支援センター」を全国5ヶ所に開設し、被災地の復興関連情報や各種支援情報の提供や、さまざまな相談に応じるほか、交流会・相談会などの開催を予定しております。

東海地区では、静岡県浜松市に開設しております。電話相談もできますので、お知りになりたいことや心配ごとなどがございましたら、どうぞお気軽にご連絡ください。

平成27年9月 宮城県 震災復興推進課 半田

<交流会の様子>



インフォメーション

みやぎ避難者帰郷支援センター（東海地区）

所在地：静岡県浜松市中区常盤町 133-13

総合ビル 2 階

受付日時：月～金曜日（祝祭日除く）9:00～18:00

委託先：特定非営利活動法人 地域づくりサポートネット

問合せ：TEL 053-458-3480

mail info@shizuoka-t.net



QRコード

リレートーク

私たち家族4人は、福島市で被災しました。2011年3月のメールを見直してみると、当時の混乱、不安がよくわかります。4年半が過ぎた今、私たち家族は名古屋市民として、それぞれの仕事や学業に就いています。メールを振り返ると当時を思い出し、原発の怖さを改めて感じます。

2011年3月11日14時46分。夫・2人の子ども・私は、福島市民でした。

2011年3月14日（月）16時37分

ご心配おかけしました。我が家は、家族全員が無事で自宅におります。こんな時になんですが、久しぶりにお声を聞けてうれしかったです。お電話ありがとうございました。昨日までテレビもパソコン・メールもつながらず皆さまに、ご心配をかけてしまいましたこと、心よりお詫び申し上げます。余震や原発事故など、心配はたくさんありますが、皆で支え合って、明るい春を待ちたいですね！どうぞ、そちらもお気をつけて…。



<福島市の元自宅近辺から、信夫山を望む>

2011年3月24日（木）00時12分

ご心配おかけしました。原発事故が一向に収まる気配がなかったため、3月16日から、実家の名古屋に避難しています。ちょうど職場が春休みなので、夫も一緒についてきてくれました。

地震被害のため、東北は交通手段が乏しく、タクシーを乗り継いで、福島市から米沢～日本海方面へ向かい、なんとか電車の動く「坂町」という駅にたどり着き、新潟に出て、新幹線に乗ることができました。

福島市の放射線量がとても高いため、子ども達は、名古屋の学校に仮入学させるほかありません…。東京も、水道水から放射性物質が検出…原発の恐ろしさを、ひしひしと感じています。事態の好転を祈るばかりです。そちらもどうぞ、お気をつけて…。



<名古屋への引っ越し準備のダンボール>

2011年3月25日（金）01時01分

風評よりも、放射能汚染の「実害」がどこまで広がるのか、とても心配です。福島の豊かな自然が汚染されたことが、悲しくてなりません。福島で地に足を付けて生きている多くの友人たちの夢を、酪農家さんや八百屋さんや農家さん…そんな人々が紡ぐ、手作りの歌や物語を、そして子ども達の健康をおびやかす原発災害への恐れ・怒り…さまざまな想いが胸に渦巻いています。

大地震と原発事故に被災する前の美しい福島の自然に包まれた環境で、子ども達を育てることができたのは、今となっては、本当に幸せなことでした。現在進行形のこの体験が、自分にとってどんな意味を持つのか、まだ十分に受け止めきれず、理解できていませんが、「フクシマ」は私にとってものすごく大きな「テーマ」になっていく…宮沢賢治についてのイーハトーブのように…そんな気がしてなりません。悲しいです。（涙）



<お茶っこサロン
in なごや>

あおぞら編集委員 中村友恵

インタビュー

土方さん宅訪問

土方さんは東名豊川インターから約 30km 北の
新城市四谷にお子さん 2 人と暮らしています。

面会時間まで余裕があったので、東三河では有名な棚田を少し散策しました。棚田はほぼ稲刈りが終わり、はざにかかった稲がところどころにありました。約 420 の棚田の中に細い農道が下から上までジグザグに伸びていました。自然は豊かですが、大変なところに住んでいるなあと思いました。

ナビを頼りに土方さんの家の近くまで行き、そこで地元の人に尋ねたところ、「マッサージの土方さんですか」と、丁寧に道順を教えてくださいました。家は棚田の上の方の端にありました。



<土方さん宅近くの棚田>

1 匹の猫と 2 匹の犬に歓迎されました。この猫と犬は、お年寄りの人が面倒をみることができないということで譲り受けて世話をしているそうです。動物が大好きだそうです。話している間も、犬と子猫が寄り添っていました。

土方さんはチェルノブイリの原発事故に関心があり、放射能についての知識がありました。放射線のスポットの高い、東京都国立市の居住地から震災 1 週間後の 3 月 18 日には、名古屋の兄を頼って愛知県に移りました。その後、友人のついで、古民家を借りて住み始めたそうです。

交通の便が悪く、車がないとままならないところなので、まず自動車学校に通い免許を取得されました。お子さんの通う小学校は、棚田の下にあります。大人にとっては大変な通学路ですが、子どもには楽しく安全に道草できる遊び場で、おかげで体も以前より丈夫になったとのこと。また、地域の人の紹介で、家から比較的近くの施設「やまびこの丘」での仕事を見つけたそうです。

土方さんは、常に前向きに考え行動している魅力ある人なので、何かと周りの人が支援をしてくれるのだと思いました。それに加えて、地域の自治活動、学校の活動にも積極的に参加しているとのこと。また支援してもらうだけではなく、保養活動「おいでん福島っ子」（夏休みに鳳来寺の旧門屋小学校を拠点に福島県の子どもを受け入れる活動）の支援者として、忙しい時間を割いて活動しています。



<訪問時の土方さん>

今後の計画を尋ねたところ、都会の雑踏の中で暮らすより、自然が溢れ小川のせせらぎが聴こえる環境に住みたい、と答えてくださいました。帰り際に空を見上げたら、幾多の星が間近にはっきり見え、田舎も良いものだあと思いつつ帰路につきました。



あいちの **産直&体験施設**
～お買いものガイド～

第6回

愛知県東部にある三河地方、
その東に位置する東三河 **豊橋・田原編**



産地直売所・ふれあい体験施設については、県農林政策課が制作したインターネットサイト「あいちの農林水産 産地直売所・ふれあい体験施設」でご覧になれます。



先日のスーパームーン、その名の通り大きくてひとときわ輝いていましたね。お月見もいいですが、食欲の秋が本格的にやってきますね。

さて今月号の産直情報は、豊橋・田原をご紹介します。一大農業生産地愛知県の中でも1位の常春の渥美半島・田原と、2位のその根本に位置する豊橋。1年を通して美味しい旬の生産物がありますよ。お花だって驚くお値段！ぜひ秋の行楽のひとつに東三河の旅を加えてみてください！



PICK UP

ちゃーみん
茶一民カフェ

場 所： 豊橋市花園町 52

T E L： 0532-53-2850

営業日時： 木～月曜日 10:00～18:00



心と身体に優しいカフェ☆野菜中心のシンプルなのに深くしみじみ美味しいランチは本当にお勧めです。豊橋市民活動の場でもあり、情報と憩いの素敵な空間です。

<豊橋・田原の産地直売所&ふれあい体験施設>

No	施設の名称	住所・場所	営業日	営業時間	連絡先
①	JA 豊橋フルーツショップ ゆめ彩館	豊橋市石巻本町字中 田 44-1	木～火曜日	9:30～17:00	0532-87-1777
②	石巻観光園	豊橋市石巻西川町字 向山 5-1	期間中無休(10 月 上旬～11 月末)	9:00～16:00	0532-88-3890
③	JA 豊橋産直プラザ岩田	豊橋市中岩田 2-7-3	木～火曜日	9:30～18:00	0532-61-8828
④	あぐりパーク食彩村	豊橋市東七根町字一 の沢 113	木～火曜日	9:30～18:00	0532-21-3901
⑤	くくむガーデン	豊橋市向草間町字北 新切 95	水～月曜日	9:00～17:00	0532-46-6509
⑥	道の駅あかばねロコステ ーション	田原市赤羽根町大西 32-4	年中無休	9:00～17:00	0531-45-5088
⑦	ええ ZONE マーケット	田原市南神戸町高尾 3	日曜日	9:00～12:00	0531-27-0537
⑧	日研農園	田原市堀切町瀬古畑 65	年中無休	10:00～15:00	0531-35-6854

●産直施設の営業時間は異なることがありますので電話で確認されると安心です。

施設のホームページからも詳細を確認していただけます。





旬のお出かけ情報

～祭り～



秋の行楽といえば紅葉狩り！11月から見頃になる紅葉を見ながら、お祭りを楽しみませんか？愛知県内にはさまざまな紅葉スポットがあるので訪れてみてはいかがでしょうか。



PICK UP

鳳来寺山もみじまつり

開催場所： 鳳来寺山(新城市)
連絡先： 0536-32-0022(新城市観光協会)
開催日： 11月1日(日)～11月30日(月)



春の新緑、夏のキャンプ、秋の紅葉、冬の山歩きなど四季を通じて全国からの多くの観光客に親しまれ利用されている鳳来寺山。その鳳来寺山の紅葉をより楽しく、おいしく満喫するお祭りが「鳳来寺山もみじまつり」です。

<愛知県内の祭り一覧>

開催日	名称	開催場所	連絡先
10月31日(土)～ 12月6日(日)	王滝溪谷もみじまつり	王滝溪谷一帯(豊田市)	0565-77-8089 (松平観光協会)
11月1日(日)～ 11月30日(月)	定光寺・岩屋堂もみじまつり	瀬戸市定光寺、岩屋堂(瀬戸市)	0561-85-2730 (瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会)
11月1日(日)～ 11月30日(月)	小原四季桜まつり	豊田市役所小原支所周辺(豊田市)	0565-65-3808 (小原観光協会)
11月7日(土) 11月8日(日)	きらまつり	コミュニティ公園等(西尾市)	0563-32-1141 (西尾みなみ商工会議所)
11月8日(日)	タカドヤ湿地もみじまつり	小田木町タカドヤ湿地(豊田市)	0565-83-3200 (いなぶ観光協会)
11月14日(土)	さんぞろまつり 参候祭	津島神社(北設楽郡設楽町)	0536-62-1000 (設楽町観光協会)
11月21日(土)～ 11月29日(日)	第18回そぶえイチョウ黄葉まつり	祖父江町体育館(稲沢市)	0587-22-1414 (稲沢市観光協会)
11月22日(日)	宮路山もみじまつり	宮路山第1駐車場周辺(豊川市)	0533-89-2206 (豊川市観光協会)
11月22日(日) 11月23日(月)	豊川稲荷秋季大祭	妙厳寺(豊川市)	0533-89-2206 (豊川市観光協会)
11月28日(土) 11月29日(日)	豊根村花祭り	八幡神社(北設楽郡豊根村)	0536-85-1611 (豊根村教育委員会)

●詳しい情報は主催者のホームページからご確認ください。

各イベントの開催日は変更または中止となる場合もございます。

主催者にご確認のうえお出かけください。



支援センターからのお知らせ

今年もやります！全体交流会！告知第1弾

落ち着いた雰囲気の中、ふるさとのこと、愛知のこと、これからの生活のことを語り合いながら温かい時間を一緒に過ごしませんか？

毎年恒例の全体交流会は、今年度で5回目となりました。これまでに参加された方も初めての方もひとりでのご家族でも、どなたでもお気軽にご参加いただけます。

※日帰りです

日 時：2016年2月11日(祝・木)11:00～16:00
場 所：名古屋国際会議場 白鳥ホール他
内 容：昼食、茶話会、相談会(住宅、仕事、健康など)、
子どもの広場(楽しいイベントを企画中)



＜昨年度 茶話会の様子＞

『ふるさとサポーター』を募集しています！

全体交流会に関わってくださるボランティアを募集しています。参加者の皆さまの誘導案内や会話を盛り上げるなど、ご自分でできる範囲で関わっていただきたいと考えています。

※Eメールでの申し込みの場合、件名を「ふるさとサポーター希望」としてください。

2015年11月11日(水)17:00までに、愛知県被災者支援センターにお名前とご連絡先を明記のうえ、ご連絡ください。

Tel : 052-954-6722

E-mail : mousikomi@aichi-shien.net

＜編集後記＞

- ★子どもが風邪で1週間学校を休みました。健康のありがたさが身に染みました。(Y.Y)
- ★ピースボート災害ボランティアセンターの災害ボランティアリーダートレーニングを受講しました。(J.I)
- ★秋の実りが美味しい季節になりました。近くの公園でどんぐり拾い、何歳になっても楽しみ。(E.K)
- ★先日みょうがをお裾分けしていただきながら、会って顔を見て話せるひとときのうれしさを感じました。みんな今日も元気でありがとう！(Y.S)
- ★伊勢詣での途中、牛串を買おうとしたら、オーストラリアから来た青年が焼いていて、牛串英会話付きとなっていて楽しかった。(K.I)

＜11月の交流会等イベントカレンダー＞

開催日	イベント名	開催地域
11月7日(土)	第31回パッチワーククラブ	東区
11月8日(日)	ふれあいひろば小牧	小牧市
11月8日(日)	ふるさと祭りいも煮会 2015	熱田区
11月18日(水)	里山を歩きましょう	千種区
11月14日(土)	今 あなたの 感じているままの 想いを語る場	中区
11月21日(土)	第32回パッチワーククラブ	東区
11月21日(土)	囲碁クラブ	東区
11月22日(日)	宮城県避難者交流会・相談会	中村区
11月28日(土)	飛島村交流会(大もちつき大会)	海部郡飛島村

あおぞらに関する
ご意見ご感想はこちら



〒460-0001

名古屋市中区三の丸3-2-1

愛知県東大手庁舎1階

愛知県被災者支援センター

TEL : 052-954-6722

FAX : 052-954-6993

mail : aozora@aichi-shien.net

●詳しくは定期便に同封のチラシをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。